
確認する店員・その後

ミズキシホ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

確認する店員・その後

【ZZード】

ZZ835C

【作者名】

ミズキシホ

【あらすじ】

よく行くスーパーの店員さんネタ。第一弾。

以前「確認する店員」という文を書いた。

その「確認する店員」のいるスーパーは、
ショッピングに行く所なので、
くさりにじかへ観察してみた。

一目で分かる、

ネギやら大根やらを、

「ネギですね。」「大根ですね。」
と念押し。

しかし、

「トマトですね。」「ナスですね。」
とは言わない。

なぜだ。
なぜなんだ。

ネギにせつくりな別のシロモノが存在するとでもこいつのか。

それとも、

「ネギですね。」と念押しられて、

「えつ、ワタシ、ネギを持って来ひやつてた?」

スミマセンっ！
間違っちゃった、
パイナップルと。」

ところの事態の発生を防ぐと？

だつたら、

「青ナンバンですね。」

は、確実に念押ししたほうがいい。

「オクワ」と勘違いしていたら、毎のメロディアマよつ不幸になるよ。
「シシトワ」ときたら、「ザ・ペーナッシ」のHIII・HIIIがつぱ
ツと見区別がつきにくくなる。

キーナル。

ところわけで、

そりこ日々観察。

その結果、

わたしの立てた仮説。

わたしはそここの店員をんじやないのと、
詳細はわからないが、

「れひんとパック詰めになつて、A&Eカードの登録されていぬもの」

に関しては、念押ししないのではないだらうか。

でも、

ネギはネギでしょ？！

ほかの句に見えるつてのよ。

たぶん、

「軟白ネギ」を置つても、

『軟白ネギですね。』

とは言わないと困る。

今度試してみよう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5835c/>

確認する店員・その後

2010年11月5日07時17分発行